

# 新井中央小だより

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html>

No.211

メールアドレス [chuou@ac.city.myoko.niigata.jp](mailto:chuou@ac.city.myoko.niigata.jp)

2018（平成30）年5月25日

## 子どもたちの成長

校長 松永 哲郎

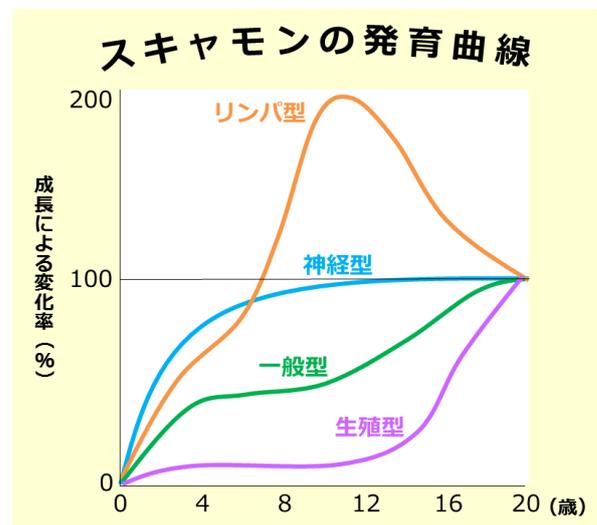
4月に1年生が入学して約2ヶ月が経過しました。1年生もすっかり小学生らしさが感じられるようになりました。しかし小学生らしいといっても、1年生と高学年とでは、心身共に明らかな違いがあります。学童時期の数年というのは、大人に比べてものすごいスピードで成長することを実感します。

ところで、一人の人間でも身体の各部によって、成長の仕方に違いがあります。中学1年生の保健体育で習うことですが、「スキヤモンの発育曲線」というものがあります。それによると、人間の各器官の発育の仕方は一定ではなく、それぞれに違いがあり、約4つに分類されます。

一般型は、身長、体重、筋肉、骨格などで、発育のピークは2回あり、生まれてからすぐと、12歳くらいからの時期です。神経系といわれる脳や感覚器などは、10歳くらいで大人とほぼ同じになります。またリンパ型といわれる病気から体を守る免疫系の成長は、思春期頃にピークとなり、成人より2倍近い状態になります。生殖型は、生殖器や乳房、咽頭など第2次性徴にかかわるもので、思春期に急激に発達します。

小中学生の時期は幼児期から思春期にかかり、身体の成長の上ではとても大事な時期でもあり、また心の成長とも合わせ、バランスが悪い時期とも言えます。子どもたちの好ましい成長を促すためには、このような子どもたちの状態を理解した上で、学習、食事、運動の仕方や社会性、倫理観などの育成において、周囲の大人がかかわることが大切です。すべての大人はこの時期を乗り越えてきたわけですから。

1年生の手をひく6年生  
なかよし遠足（5月）



# 平成30年度コミュニティ・スクール運営協議会開催



新井中央小学校区コミュニティ・スクール運営協議会が5月8日（火）19時より当校で開催されました。地域の方から学校運営に参画いただき、ご提言やご協力をいただきながら、地域と共に歩む学校づくりを目指す本年度の取組がスタートしました。

## 【組織】 敬称略

会長 平野幸雄

副会長 間島治美

事務局長 和田光司

<学びの輪>部長 竹内直一

築田優子 石曾根共美 小林武

若山能子 松永哲郎

<交流の輪>部長 貫和志行

辻里美 大田和弘 池田ひとみ

<安心・安全、地域活動の輪>

部長 松村順三

平野幸雄 間島治美 古川晴夫

平野会長から「学校をバックアップするメンバーとして1年間頑張っていきたい」との開会の挨拶がありました。学校長による学校運営基本方針説明、学校年間行事予定、運動会CS種目、各部年間活動計画などの協議・確認が行われました。各委員様からたくさんのご提言をいただきました。

## 【学びの輪】

- ・放課後「ワーアップ」教室の指導者確保について検討。

地域の教えた経験のある方など声がけてはどうか。

- ・教職員サポートスタッフについては、H29の図書館ボランティアのような活動を広げ学校のニーズと合わせ継続して検討していく。

## 【交流の輪】

- ・CFの体験ブースの設営の準備計画検討。6月中に体験ブース案を練り、7月には講師依頼に入る。

## 【安心・安全、地域活動の輪】

- ・CFの地域作品展示について、各町内会長を通じ依頼する。PTA 教養部と協力し当日の展示を進める。
- ・通学路安全マップは地図が古く見づらい。各種団体に働きかけ、地図データを収集し、作成を検討したい。
- ・人権教育、同和教育の授業公開や講演会の参加を地域にもよびかけていく。

**お願い 今年もコミュニティ・フェスティバル(10/13)で地域作品展を行います。**

**地域の皆様の作品を大募集いたします。是非、今からお心積もりをお願いいたします。**

## なかよし遠足

5月11日（金）、快い天気の下、なかよし遠足を実施しました。



経塚山公園を目指す道中、上の学年が下の学年の手を取ったり、励ましの言葉をかけたりする優しい姿がたくさん見られました。公園では、班ごとにウォークラリーを行い、班長の指示の下、みんなで協力する姿もたくさん見られました。昼食後の自由時間も、なかよし班毎に鬼ごっこや遊具を使って楽しそうに遊ぶ姿が見られました。班の絆を強める遠足になりました。